

千剣連第92号  
令和8年2月2日

地区連盟会長様

一般財団法人 千葉県剣道連盟  
会長 岩井 啓能

### 剣道四・五段審査会の開催について

標記審査会について、下記により実施致します。各連盟にあっては会員に周知せられ手続きをお願いします。

なお、受審段位によって受付時間が異なりますのでご注意ください。

記

1 期日 令和8年3月28日(土) ※四・五段の開始式終了後の受付はいたしません。

【四段】午前 8時50分～ 9時10分受付(時間厳守) 9時30分 開始予定

【五段】午後12時30分～12時50分受付(原則) 13時00分 開始予定

(四段審査終了時間により変動有)

2 場所 千葉県武道館

千葉市稲毛区天台町323 当日連絡先 070-1345-8483

3 受審資格

(1) 前段取得

ア 四段は令和5年3月31日以前に三段を取得した者

イ 五段は令和4年3月31日以前に四段を取得した者

(2) 年齢基準は審査当日とする。

4 申込

(1) 申込期日

令和8年3月13日(金)午前中必着

(2) 申込先

(一財)千葉県剣道連盟 [kenren@chiba-kendo.or.jp](mailto:kenren@chiba-kendo.or.jp)

Excel ファイルで返信(受審者なしの場合はその旨連絡のこと)

(3) 様式

「 審査関係」内 →  3 四・五段  
→ 1 審査申込書 ・ 2 受審者名簿 を提出

\* 新形式(スプレッドシート)で申込みの地区はメール文内 URL からアクセスしシートへ入力する。

5 審査料 四段 8,000円 五段 10,000円 (申込と同時に納入)

## 6 審査科目

- (1) 実技(面マスク 又は シールド のいずれかを着用してください)
- (2) 日本剣道形(四・五段共太刀7本、小太刀3本)
- (3) 学科 (実技合格者のみ提出)

下記学科問題(各段位3問)の解答を指定の解答用紙にボールペン(黒)で記し  
指定のサイズ(長3 縦235mm×横120の封筒に三つ折で入れて審査会場に  
持参のこと。

- ア. それぞれ1行目に番号と問題を書き、次の行から解答を記入のこと。
- イ. 受付にて受審番号を確認後、解答用紙に記入のこと。
- ウ. 封筒にも受審番号と氏名をボールペンで記入のこと。

### ★ 学科特例措置 五段受審者 (実技合格者のみ提出)

社会体育指導員剣道初級の認定を受けた者は、当該認定をもって学科合格に  
替えるものとするので、認定証のコピーを提出(上記指定の封筒に入れウ. に従う)  
すること。

## 7 その他

- (1) 申込書に段位別の通し番号を付けること。
- (2) 前段を旧姓で登録した者は、( )で旧姓を記入すること。
- (3) 審査料については、**申込みと同時に納入り、以後返金はしない。**
- (4) 越境受審は認めませんので受付の際特に注意のこと。
- (5) 実技合格者で剣道形の受審をしない、または学科の提出の出来ない場合は  
実技合格は取り消しになり最初からの受審になります。
- (6) 当日「保険証」を必ずお持ち下さい。

### << 受審者へ必ずお伝えください >>

- 1. 当日、登録料の支払い(現金のやり取り)は行わない。
- 2. 合格者に名前・住所・生年月日等の記入をして頂きますので筆記具(ボールペン)を準備する。
- 3. 学科問題は、**千葉県剣道連盟発刊「剣道学科(初段～五段)審査の問題と解答例」**から出題し、採点基準になっている。  
(持っていない場合は、購入をご検討いただくよう伝えてください)

### < 学 科 問 題 >

#### 四段

- 1 全剣連制定の剣道の理念及び剣道修練の心構えを書きなさい。  
※ 私見ではなく全文をそのまま書きなさい。
- 2 有効打突について述べなさい。
- 3 懸待一致について書きなさい。

#### 五段

- 1 全剣連制定の剣道の理念及び剣道修練の心構えを書きなさい。  
※ 私見ではなく全文をそのまま書きなさい。
- 2 虚実について説明しなさい。
- 3 日本剣道形の必要性と効果について述べなさい。

※ 解答用紙1枚に記入しきれない場合は、同用紙の裏面を使用して下さい。